

五年八月二十五日印刷
五年九月一日發行(每月一回)日發行

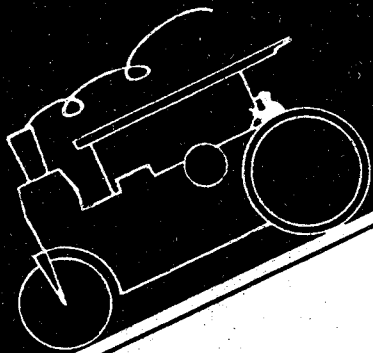
道路の改良

禁轉載



道路改良會發行

アスファルト舗道界の明星



アスファルト其他各種道路及一般工事請負
 特許ワーレナイトビチュリシック東洋一手施工
 特許簡易舗装 デップアスファルト 一手施工
 各種石油製品・國産アスファルト製造販賣

日本石油株式會社道路部

營業所

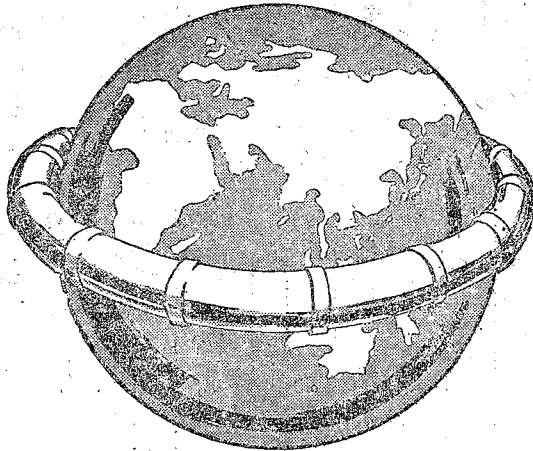
東京・丸の内 三、四
 大阪・西区江戸堀南通三丁目
 下関・岬、町 七九
 小樽・花園町東 四丁目
 台北・來町一丁目四三貯蓄ビル内
 京城・南大門通 八千代ビル内

ヒュームパイプ



用途

鑛山用送風管
 溫泉送湯管原湯管
 水力電氣導水管
 其他省略
 唧筒吸管及送水管
 門柱及橋脚



用途

上水道内壓管
 下水道外壓管
 電信電話導線
 送電線埋設管
 鐵道用大暗渠
 排水灌溉用管

日本ヒューム管株式會社

東京市京橋區銀座六丁目(賑橋際)

電話銀座 5426・5427・5428番

支店	大阪市西區土佐堀通二丁目	電話土佐堀 1534・1793
出張所	門司市白木崎	電話.....1228
	名古屋市東區南	電話中.....1097
	札幌市北三條	電話.....598
	朝饒京城府	電話龍山.....1226
工場	濱市鶴見區	電話鶴見.....209
	大阪市西成區	電話津守.....4460

道路の改良 第十二卷 第九號 目次 昭和五年九月一日發行

卷頭言……………(二)

口繪 完成した柳瀬橋

論 說

道路の改良は目下最先の急務……………法學博士瀧本誠(一)(三)
 道路施設の緩急……………東京市助役菊池慎三(七)

研 究

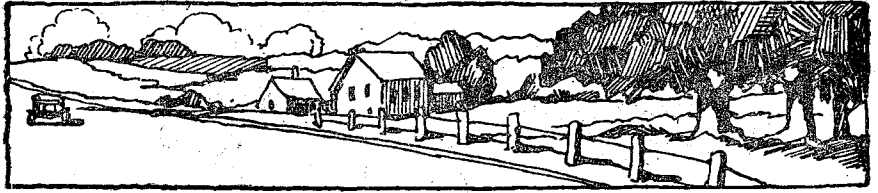
徳川時代の運賃(一)……………京都帝國大學經濟學部和田篤憲(三)
 歐米諸國の道路改良(四)……………内務事務官武井群嗣(三)

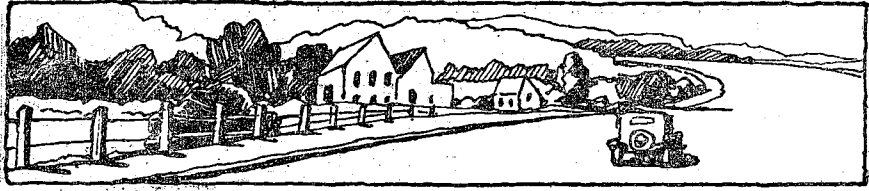
技 術

混凝土の表面仕上に就て(一)……………内務技師宮本武之輔(五)
 鋼橋の發達(一)……………内務技師青木楠男(四)
 設計資料……………道路改良會技術部(五)

談 叢

國家の繁榮と道路の改良……………國際通運株式會社々長 中野金次郎(六)





海外道路時事

各國に於ける道路事業近況……………
内務省土木試験所長 物部長 穗(七)
工學博士 爆彈破壊と橋梁型式に就て

漫録

栃木縣の三日間…………… 佐藤生(五)
 道路改良の第一歩…………… 青森縣土木課長 榊井照藏(八九)
 北海道の道路管見…………… 枝川生(六)

地方通信

北海道方面…………… (一〇一)
 東北方面…………… 信越方面…………… 中部方面…………… 近畿方面…………… 中國方面…………… 九州方面……………

雜報

長野縣で不景氣救済の爲に道路改修…………… (一〇九)
 自動車専用道路の開通…………… 柳瀬橋開通式
 敘任辭令…………… (一一三)
 編輯室内外…………… (一二三)

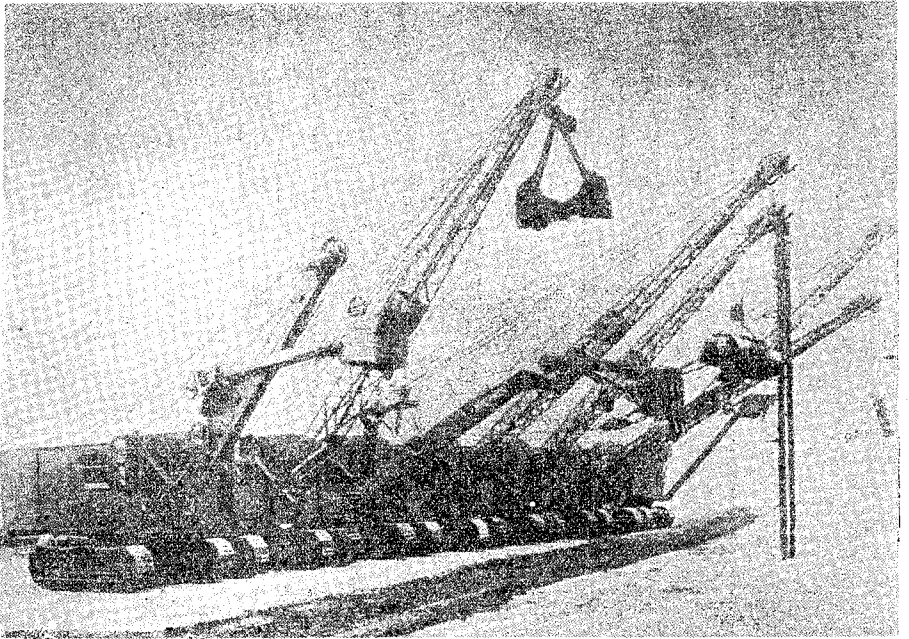
附錄

各國道路費一覽表

N O R T H W E S T

Maker; Northwest Engineering Co. U. S. A.

米國ノースウエストノ製品ハ何ンモ單ニチフトドラム、套被、ケーブルノ入換ヘ丈デ容易ニシヨベル、クレーン、ドラグライン又ハプルシヨベル等ニ組換使用出來マス。即チ Northwest 一臺ニ些少ノ附屬品ガアレバ如何ナル仕事デモ爲シ得ラレマス、詳細御照會ヲ願ヒマス。



東京 淺野物産株式會社 大阪

海上ビル

機 械 部

山口ビル

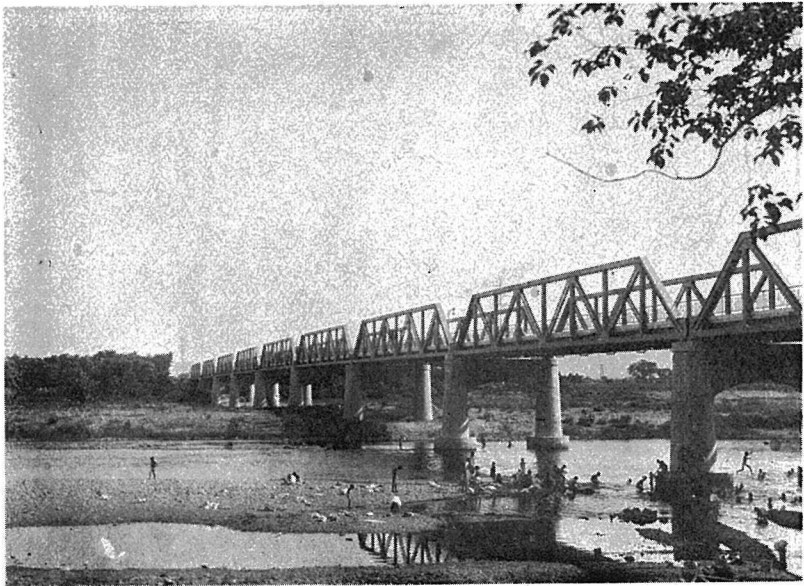
(縣馬群) 橋瀨柳たし成完

〔説明〕 位置 群馬縣群馬郡岩倉村(存原)入會 路線名 國道九
 號線 河川名 烏川 橋型 ホニールレントラス 九連
 鋼材下路橋 橋長 百六十九間七分三厘 有效幅員 四間



面 正

橋床 鐵筋混凝土版(厚五吋半) 鋪裝 アスファルトプロ
 ック(厚二吋) 總工費 貳拾四萬五千六圓 竣功 昭和五
 年七月



面 側

簡易鋪裝



エマルビア

用途 鋪裝工事

道路、校庭、床面、
プラットフォーム。

防水防腐工事

貯水池、屋上、塗料、
地下室、トソネル。

特長

純国産、
寒、
雨可、
最モ経済的、
最モ施工簡易

EMULVIA



東京澀機工業所

東京市芝區琴平町二番地小倉ビル

電話番(43)一六六五番

製造工場

横濱市鶴見區菅澤町一九五番地

工事部

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目

電話京橋(10)星三三三〇番
星三三二四九番

說明書贈呈

ソリデチット
製造及販賣

業 務 請 負 專 工 土 木

製 品 は 特 許 國 産 品
工 事 は 親 切 模 範 的

本
社

〔土木部
販賣部〕

東京市京橋區疊町八番地
片倉ビル内電話京橋三、一六〇―三、一六九

省 線 鐵 道 電 車 軌 道 工 事	上 下 水 道 水 路 堰 堤 工 事	步 車 道 橋 梁 面 鋪 裝 工 事	護 岸 築 港 堤 防 築 造 工 事	地 下 室 地 下 道 防 水 工 事	其 他 一 般 土 木 工 事 一 切
--	--	--	--	--	--

出
張
所

〔工事部
營業部〕

大阪市東區北濱二ノ九〇
片倉ビル内電話本局三、〇四六―三、〇四八

工 事 御 設 計 に は
技 術 顧 問 工 學 博 士 牧 彦 七 御 相 談 に 可 應 候



日 本 ソ リ デ チ ッ ト 株 式 會 社

ビチユマルス鋪裝道路は常に斯の如く安く早く耐久力は絶大
 で今や全世界の歓迎を受けてを貴下に道路鋪裝の御計畫あ
 れば是非御問合せ下さい弊社は常に多數の従業員と輾壓機を
 持つて居ります



日本液体アスファルト工業株式會社
 關東總代理店

日本ビチユマルス鋪裝工業株式會社

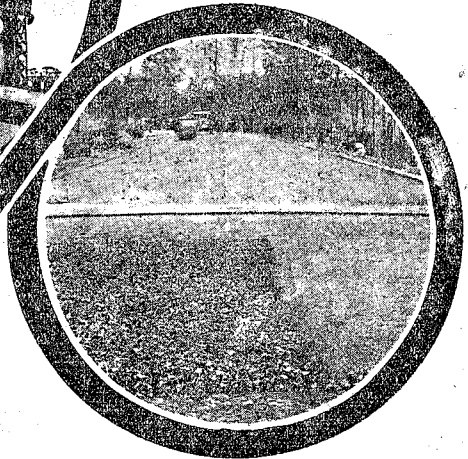
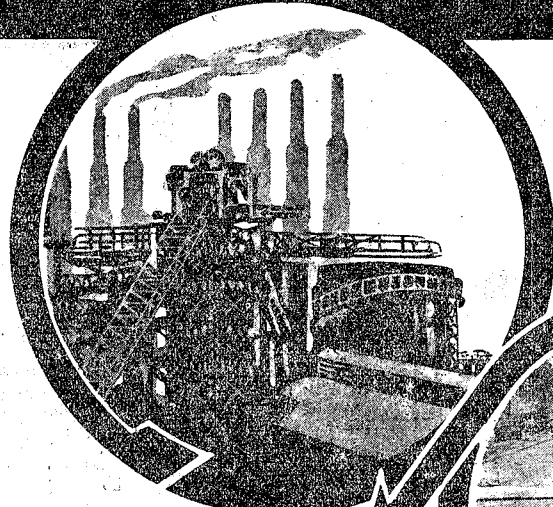
工事説明
 書送呈

古町は新潟市の銀座で晝間は車馬の交通頻繁で夜は夜店が出
 るけれども馬車一臺でも夜店一夜でも休ませなかつた之れは
 ビチユマルス鋪裝の特徴であります



東京丸の内仲通三菱五號館
 電話丸の内(23)四八二九番

道路舗装界の一大革命



工 費 低 廉
 修 理 簡 單
 耐 久 力 絶 大
 不 滑 性 絶 体
 施 工 時 間 最 短
 五 大 特 長

製鉄所製特種ターハラス全国一寺取扱
 製鉄所ターマック道路舗装施工一寺請負

株式会社 杉山商店道路部 大阪市西区立売堀南通二丁目

電話新町九〇一・九〇二・九〇三・九〇四

- | | | |
|----|----------------|----------|
| 東京 | ・ 神田区横原河岸一八号地 | 電話浪五三〇九番 |
| 札幌 | ・ 札幌市南四條東三丁目 | 電話三〇四六番 |
| 京城 | ・ 京城市南大門通五丁目二五 | 電話本風八八二番 |
| 台北 | ・ 台北市北門町一三番地 | 電話三四一五番 |

昭和五年

道路の改良

九月一日

第二十卷
第九號



卷 頭 言

江木鐵相の計畫した國有鐵道の自動車經營が漸く實現さるゝやうに爲つて、愛知縣岡崎市から岐阜縣多治見間と、瀬戸市から高藏寺間四十二哩の區間に、二十人乗客車七輛と貨車十輛とを十月一日から運轉することゝ爲つた。

之と國鐵既定線乃至豫定線との緩急並定やらの政治論は暫く措き、所謂國有鐵道の代用施設として國家が自動車運送を經營するに至つたことは、短距離の鐵道やら特殊物貨の運送を主とする鐵道が、自動車―道路運送には對抗し得ないことを如實に物語り、鐵道萬能の舊夢に捉はれてゐた政界乃至は官界の舊人をして覺醒せしめたと共に我が路政の益々多事なるを喜ぶ。

自動車の經濟的價値は、特殊の場合を除いて、無償使用を原則とする道路を交通し、戸毎の運送を司るに在ることは今更言を俟たない、鐵道省も亦之に従つて計畫し、一部論者が主張したやうに將來使用することあるべき鐵道線路を築造して、そこに自動車を運轉すると言ふやうな劣策を採ら無かつたのは當然である、併しながら國營の場合に於ても矢張り一私人が自動車業を經營する場合と同じやうに、道路管理者の管理する道路を使用するのであるから、其の事業の經營に關しては一般自動車經營に關する統制に服せなければならぬのは勿論、自動車交通の爲に道路法規に規律さるべきは當然である、然るに動ともすれば此見易き當然事を排し、國家が經營することを理由とし、一般規範を脱せむとする動作あることは吾人の頗る遺憾とする所である、路政の當局は叙上の事理に鑑み道路法規の維持に力めむことを所望する。